

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2025年 第10週（3月3日～3月9日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし
三類感染症	報告なし
四類感染症	
E型肝炎	1人 推定感染地域 不明
レジオネラ症	2人 病型 肺炎型 2人
五類感染症	
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1人 病原体 <i>Enterobacter</i> sp.
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2人 血清群 A群 1人、B群 1人
侵襲性インフルエンザ球菌感染症	1人
侵襲性肺炎球菌感染症	4人
梅毒	6人 病型 早期顕症Ⅰ期 1人、 早期顕症Ⅱ期 2人、 無症状病原体保有者 3人
百日咳	14人 年齢階級 6歳 1人、10歳代 12人、 40歳代 1人

<定点把握対象疾患の患者情報>

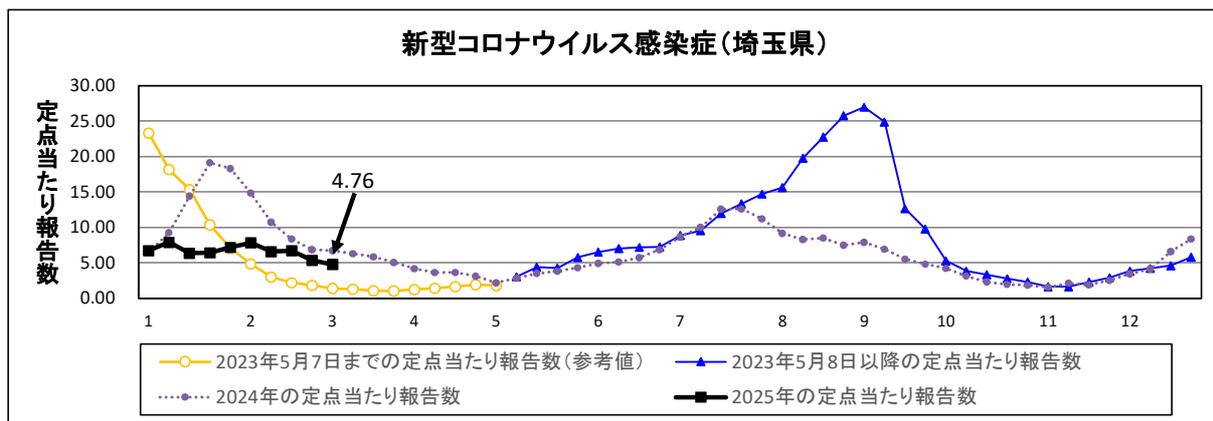
新型コロナウイルス感染症（5.35→4.76:図1）の定点当たり報告数は、前週と比較してわずかに減少した。保健所別では、幸手（8.57）保健所管内からの報告が多く、秩父（4.80→7.00）保健所管内からの報告が増加した。基幹定点における入院患者の報告は39人（前週36*人）であり、年齢階級別では、70歳以上が約67%であった。感染性胃腸炎（10.90→13.21:図2-1,2）の定点当たり報告数は、前週と比較して増加し、過去4年間の同時期と比較して高い水準にある。保健所別では、前週に引き続き、南部（21.00）、さいたま市（20.29）、春日部（19.50）、川口市（19.23）保健所管内からの報告が多い。RSウイルス感染症（1.05→1.18:図3）の定点当たり報告数は、前週と比較してわずかに増加し、やや多い状況が続いている。保健所別では、前週に引き続き、南部（3.40→4.60→5.40）保健所管内で大きく増加した。年齢階級別では、1歳以下が全体の約59%であった。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎12人、流行性角結膜炎18人の報告があった。基幹定点報告疾患では、マイコプラズマ肺炎1人、感染性胃腸炎（ロタウイルスに限る）6人（前週1人）、インフルエンザ（入院）7人の報告があった。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ（URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idschtml/>）で御覧になれます。

* 遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載。

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第10週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2-1 感染性胃腸炎の定点当たり報告数の推移

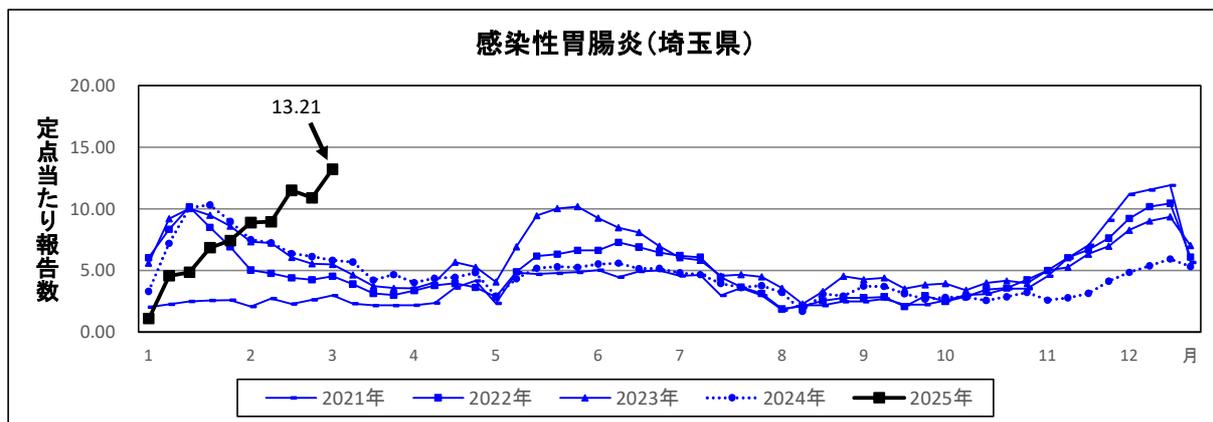


図2-2 感染性胃腸炎の保健所別流行状況の推移（2025年第8週～第10週）

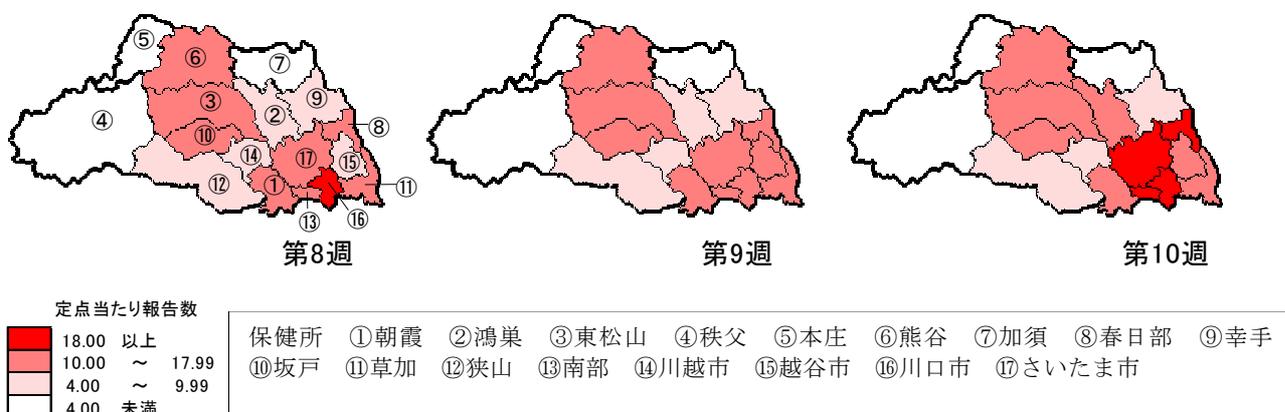
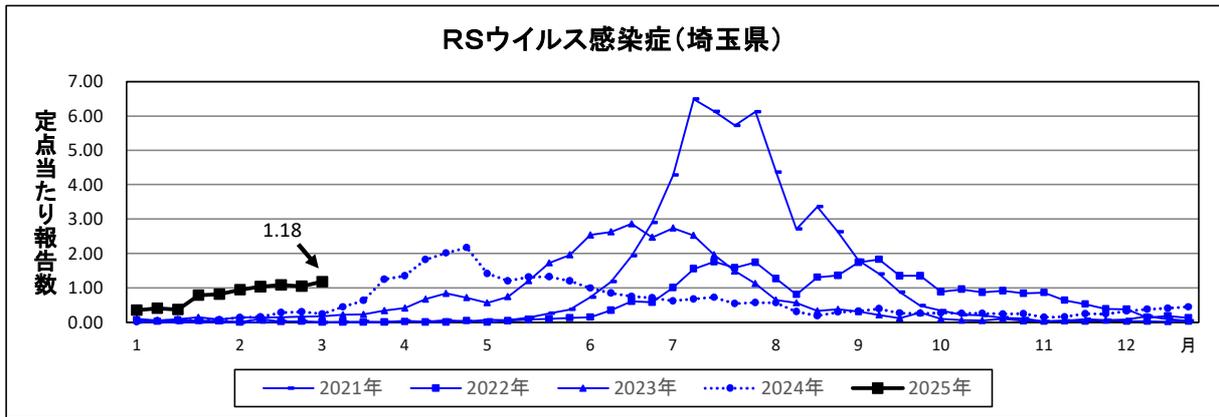


図3 RSウイルス感染症の定点当たり報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第10週)

(2025年3月11日 15:00集計)

	今週 届出	累 計	2024年 累計		今週 届出	累 計	2024年 累計
一類感染症							
エボラ出血熱				ペスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
二類感染症							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*1	-	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
三類感染症							
コレラ				腸チフス			2
細菌性赤痢			2	パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症		6	183				
四類感染症							
E型肝炎	1	2	39	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ*(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎		2	4	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			1
エムボックス				日本脳炎			1
黄熱				ハンタウイルス肺症候群			
オウム病				Bウイルス病			
オムスク出血熱				鼻疽			
回帰熱				ブルセラ症			1
キャサヌル森林病				ベネズエラウマ脳炎			
Q熱				ヘンドラウイルス感染症			
狂犬病				発しんチフス			
コクシジオイデス症				ボツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			3
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			1
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			1
チクングニア熱				レジオネラ症	2	16	141
つつが虫病		1	3	レプトスピラ症			1
デング熱			11	ロッキー山紅斑熱			
五類感染症							
アメーバ赤痢		2	26	侵襲性肺炎球菌感染症	4	43	97
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		2	17	水痘(入院例に限る)		3	5
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	23	103	先天性風しん症候群			
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)			1	梅毒	6	77	477
急性脳炎		9	28	播種性クリプトコックス症		1	8
クリプトスポリジウム症		1		破傷風		2	2
クロイツフェルト・ヤコブ病		3	2	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	15	108	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		2	
後天性免疫不全症候群		9	33	百日咳	14	120	172
ジアルジア症				風しん			1
侵襲性インフルエンザ [※] 菌感染症	1	6	30	麻しん			8
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	1	薬剤耐性アシネトバクター感染症			1

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2025年第10週

3月3日~3月9日)

保 健 所	報告数 定点当たり	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス感染症 (入院)
		#1	感染症	感染症																		
全 県	報告数 570	1,243	194	41	455	2,166	88	8	138	29	2	9	12	18	-	-	1	-	6	7	39	
	2.18	4.76	1.18	0.25	2.77	13.21	0.54	0.05	0.84	0.18	0.01	0.05	0.29	0.43	-	-	0.08	-	0.50	0.58	3.25	
朝 霞	82	137	15	2	68	207	17	1	14	3	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	2	
	3.57	5.96	1.00	0.13	4.53	13.80	1.13	0.07	0.93	0.20	-	-	-	0.25	-	-	-	-	1.00	-	2.00	
鴻 巣	53	112	18	5	46	144	4	-	12	-	1	4	-	6	*	*	*	*	*	*	*	
	2.79	5.89	1.50	0.42	3.83	12.00	0.33	-	1.00	-	0.08	0.33	-	2.00	*	*	*	*	*	*	*	
東 松 山	12	19	3	-	5	73	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
	1.50	2.38	0.60	-	1.00	14.60	0.20	-	-	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.00	
秩 父	3	35	6	-	3	5	-	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	
	0.60	7.00	2.00	-	1.00	1.67	-	-	-	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	-	
本 庄	15	20	-	-	1	5	1	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	3	
	2.14	2.86	-	-	0.25	1.25	0.25	-	0.75	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	3.00	
熊 谷	30	65	10	2	9	103	1	-	11	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	
	2.31	5.00	1.25	0.25	1.13	12.88	0.13	-	1.38	0.38	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	1.00	
加 須	9	25	1	1	2	15	1	-	1	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
	0.90	2.50	0.17	0.17	0.33	2.50	0.17	-	0.17	0.50	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-	
春 日 部	22	49	3	13	29	117	-	1	11	1	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	2.20	4.90	0.50	2.17	4.83	19.50	-	0.17	1.83	0.17	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
幸 手	23	120	19	3	25	62	-	-	3	2	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	1.64	8.57	2.11	0.33	2.78	6.89	-	-	0.33	0.22	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
坂 戸	9	57	6	-	10	98	-	-	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	
	0.90	5.70	1.00	-	1.67	16.33	-	-	0.67	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.00	
草 加	73	95	6	-	14	146	4	1	12	2	1	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*	
	3.84	5.00	0.50	-	1.17	12.17	0.33	0.08	1.00	0.17	0.08	-	-	0.33	*	*	*	*	*	*	*	
狭 山	59	166	29	4	49	110	9	-	19	-	-	3	12	4	-	-	-	-	1	-	2	
	2.36	6.64	1.81	0.25	3.06	6.88	0.56	-	1.19	-	-	0.19	2.40	0.80	-	-	-	-	1.00	-	2.00	
南 部	25	33	27	2	60	105	3	-	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	
	3.13	4.13	5.40	0.40	12.00	21.00	0.60	-	1.00	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	1.00	2.00	
川 越 市	25	55	5	1	14	48	6	-	4	1	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
	1.79	3.93	0.63	0.13	1.75	6.00	0.75	-	0.50	0.13	-	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*	
越 谷 市	27	68	3	2	7	110	6	2	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	
	2.08	5.23	0.38	0.25	0.88	13.75	0.75	0.25	1.38	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	1.00	2.00	
川 口 市	31	72	20	2	40	250	11	2	12	3	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	2	
	1.55	3.60	1.54	0.15	3.08	19.23	0.85	0.15	0.92	0.23	-	-	-	0.25	-	-	-	-	1.00	-	2.00	
さいたま市	72	115	23	4	73	568	24	1	16	7	-	2	-	1	-	-	1	-	1	1	7	
	1.67	2.67	0.82	0.14	2.61	20.29	0.86	0.04	0.57	0.25	-	0.07	-	0.11	-	-	1.00	-	1.00	1.00	7.00	

(- : 0.00)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

3月

11日

13:15 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)	報告患者数																				
	年齢別 (2025年第10週 3月3日～3月9日)																				
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～
インフルエンザ #1	570	1	1	9	15	21	31	30	35	30	40	41	137	31	27	31	43	25	10	6	6
新型コロナウイルス感染症	1,243	11	24	29	24	22	20	20	30	26	22	26	104	68	102	130	128	163	94	104	96
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～						
RSウイルス感染症	194	25	38	51	38	20	8	6	-	1	1	1	3	1	1						
咽頭結膜熱	41	-	-	12	7	3	6	7	-	-	3	1	1	-	1						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	455	-	1	6	19	34	40	55	51	68	43	39	77	4	18						
感染性胃腸炎	2,166	13	90	207	209	175	196	192	193	144	118	133	274	42	180						
水痘	88	-	1	2	2	5	2	5	8	8	19	13	23	-	-						
手足口病	8	-	3	1	1	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-						
伝染性紅斑	138	-	3	9	8	16	30	22	19	6	10	8	5	1	1						
突発性発しん	29	-	4	12	8	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	2	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎	9	-	-	-	1	-	-	1	1	2	1	2	1	-	-						
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～	
急性出血性結膜炎	12	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	1	-	1	5	1	-	-	1	
流行性角結膜炎	18	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	2	2	2	6	1	2	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	6	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザ(入院)	7	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	3			
新型コロナウイルス感染症(入院)	39	2	2	2	-	-	-	-	2	1	-	1	1	-	-	2	26				

※ 表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第8週 (2月17日～2月23日)

令和7年3月12日

<全国情報>

インフルエンザ/ COVID-19定点報告疾患:インフルエンザの定点当たり報告数は第3週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(8.66)、新潟県(6.07)、山形県(4.59)である。...

小児科定点報告疾患(主なもの):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は第2週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してかなり多い。...

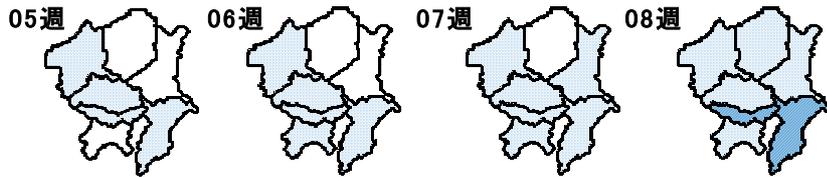
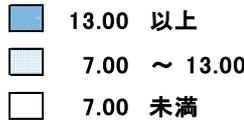
基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は第3週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。...

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2025年 第8週(2月17日～2月23日):通巻第27巻 第8号より

<関東情報>

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、東京都(13.36)、千葉県(13.24)からの報告が多い。

感染性胃腸炎



2025年 08週

Table with columns for disease name, national reports, and reports from Kanto region (茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県). Rows include various infectious diseases like influenza, COVID-19, and gastroenteritis.

#1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く (-0.00)

☆ この情報は感染症法に基づく感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所、越谷市保健所及び川口市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

急性呼吸器（病原体）サーベイランスにおける2月の検体数は145検体で、新型コロナウイルスが50件（検出割合：34.5%）検出され、1月の31件（検出割合：16.9%）から増加しました。一方、インフルエンザウイルスの2月の検出数は25件（検出割合：17.2%）で、1月の85件（検出割合：46.4%）から大きく減少しました。

細菌検出状況

三類感染症 2025年2月28日現在

臨床診断名	病原体名	採取月	2024年 12月	2025年 1月	2025年 2月	備考(2月分)
腸管出血性大腸菌感染症	腸管出血性大腸菌O157		4	1	1	H7(VT2)
	腸管出血性大腸菌O111		1			
	腸管出血性大腸菌その他		7	1	1	O98:H49(VT2)

四類感染症 2025年2月28日現在

臨床診断名	病原体名	採取月	2024年 12月	2025年 1月	2025年 2月	備考(2月分)
つつが虫病	<i>Orientia tsutsugamushi</i> (PCR陽性)		1			
レジオネラ症	<i>Legionella pneumophila</i> SG1		2	1		
	<i>Legionella</i> spp. (LAMP陽性)			1		

五類感染症（全数把握） 2025年2月28日現在

臨床診断名	病原体名	採取月	2024年 12月	2025年 1月	2025年 2月	備考(2月分)
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌（CRE）感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i>		3	3	5	
	<i>Klebsiella pneumoniae</i>		1	1	1	
	<i>Enterobacter cloacae</i> complex		2	5	1	
	<i>Escherichia coli</i>		1			
	<i>Serratia marcescens</i>		1			
	その他CRE				1	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	A群レンサ球菌 (<i>Streptococcus pyogenes</i>)		1	2		
	B群レンサ球菌 (<i>Streptococcus agalactiae</i>)		1	2	1	
	G群レンサ球菌		1	2		
侵襲性インフルエンザ菌感染症	<i>Haemophilus influenzae</i>				1	
侵襲性髄膜炎菌感染症	<i>Neisseria meningitidis</i>			1		
播種性クリプトコックス症	<i>Cryptococcus</i> 属真菌			1		

ウイルス検出状況

全数把握対象疾患

臨床診断名	ウイルス	2024年		2025年			
		採取月 検体合計数	12月	累計	1月	2月	累計
E型肝炎	検体数		1	47	0	0	0
	E型肝炎		1	25			
A型肝炎	検体数			18			
	A型肝炎			3			
エムボックス	検体数			1			
	エムボックス			1			
重症熱性血小板減少症候群	検体数			1			
	SFTS			1			
デング熱	検体数			17			
	デング			9			

- 感染症発生動向調査 2025年**
- ▶ [感染症の流行状況 2025年 第1週](#)
 - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第2週](#)
 - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第3週](#)
 - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第4週](#)
 - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第5週](#)
 - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第6週](#)
 - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第7週](#)
 - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第8週](#)
 - ▶ [感染症の流行状況 2025年 第9週](#)

感染症の流行状況 2025年 第10週

2025年第10週（3月3日～3月9日）の要点

[感染性胃腸炎](#)の定点当たり報告数は13.21で、前週と比較して増加し、過去4年間の同時期と比較して高い水準にあります。

外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★★	手足口病	→	★
新型コロナウイルス感染症	↓	—	伝染性紅斑（りんご病）	↓	★★
RSウイルス感染症	↑	★★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱（プール熱）	→	★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	→	★
感染性胃腸炎	↑	★★★★	急性出血性結膜炎	→	★★
水痘（みずぼうそう）	→	★	流行性角結膜炎	→	★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。（→:増減無し、↑:増加、↓:減少）*3.流行状況は今週の流行を示します。（小さい→★、★★、★★★★→大きい）

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

また、全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

